

つくば市記者会 御中

発信日：令和8年（2026年）2月9日（月）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 デジタル政策課

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☐募集告知 ☐その他

筑波実験植物園・気象庁気象研究所とのコラボ企画

2万人規模のインターネット投票を実施します

つくば市は、公職選挙におけるインターネット投票の実現に向け、市内有権者の約1割にあたる2万人を対象とした大規模な実証実験を実施します。今回の実証では、市内の研究機関（筑波実験植物園・気象庁気象研究所）が開催するイベント企画案の中から、関心が高いテーマを選んでいただきます。実際の選挙を想定し、投票案内のはがき（別添参照）を郵送して個別の投票コードを用いた投票を行います。

【インターネット投票期間】

令和8年2月10日（火）～24日（火）18:00

【対象者】市民2万人

- ・マイナンバーカードを保有する15歳以上の市民から無作為に抽出（令和7年11月30日抽出）
- ・対象者に令和8年2月9日から投票案内のはがきを発送

【投票テーマ】

筑波実験植物園と気象庁気象研究所によるイベント企画案の中から関心の高いテーマを投票していただきます。

投票結果を踏まえ、令和8年4月の「科学技術週間」に両機関がイベントを実施する予定です。



【投票方法】

スマートフォンに加えパソコンからも投票できます。投票にはマイナンバーカード（署名用電子証明書）が必要です。なお、今回は電子証明書が搭載されたスマートフォンであれば、マイナンバーカードの読み取りは不要です。



宛名

このはがきが届いたつくば市民の皆様へ
つくば市と市内研究機関による
インターネット投票実証調査にご協力ください

調査対象：15歳以上のつくば市民 2万人
(マイナンバーカードを保有する15歳以上の市民から無作為抽出) ※2025/11/30抽出

投票の際、個人認証のためマイナンバーカードとマイナポータルを使います。あなたの個人情報と投票内容は市(委託先含む)には直接わからない仕組みとなっています。

問合せ先	つくば市インターネット投票 実証事業事務局 電話：03-6823-4624 受付時間：投票期間中9～17時(土日含む)	問合せフォーム こちらからのお問い合わせ対応は 平日のみとなります	
差出人・返送先	つくば市 デジタル政策課 〒305-8555 茨城県つくば市研究学園1-1-1		
	【委託先】スパイラル株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル		

←中面をご確認ください

つくば市×筑波実験植物園×気象研究所

2026年
科学技術週間
あなたが知りたい「科学」を投票

インターネット投票期間：2026年2月10日から24日18時まで

日頃の市政へのご理解とご協力ありがとうございます。
つくば市は、今回初の取り組みとして、つくば市内に立地する
筑波実験植物園および気象研究所と連携し、毎年開催されて
いる科学技術の啓発キャンペーン「科学技術週間」の周知と、
両機関の企画案に対する市民ニーズの調査などを目的とする
インターネット投票を実施します。ぜひ、ご参加ください。



筑波実験植物園(つくば市)



気象研究所(つくば市)

ネット投票に参加いただいた方に抽選で記念品を用意しています

投票後のアンケート回答完了で！
選べるデジタルギフト
1,000円分 100名



今回投票する内容

皆さんは、「科学技術週間」につくば市内で開催されるイベントに参加したことはありますか？

2026年4月に開催予定の科学技術週間において、市内に立地する「筑波実験植物園」と「気象研究所」が、市民の皆さんに今年のイベント案のアンケート投票を行い、関心が高かったテーマについて、実際に市民向けイベントとして開催することを考えています。

投票1

筑波実験植物園

筑波実験植物園に期待することに投票！



投票2

気象研究所

科学技術週間の恒例行事
気象研究所「ミニ講座」
のテーマ候補に投票！



投票結果を踏まえ、2026年4月の科学技術週間に
両機関がイベントを実施します。

※筑波実験植物園の特別イベントは、投票結果を踏まえ開催時期を調整
するため、科学技術週間以外に実施する場合があります。

詳細は
「投票特設ページ」
をご覧ください。



投票の流れ

投票期限
2月24日(火)18時まで

投票に必要なもの

- ①マイナンバーカードと署名用電子証明書パスワード(6-16桁)
 - ②スマートフォン(マイナンバーカード読み取り可能な機種)
 - ③スマホアプリ「マイナポータルアプリ」
- ※お持ちでない方は事前にインストールしてください。

スマホ用
電子証明書
搭載対応

投票は簡単、4ステップ

パソコンからも投票できます

①投票ページにアクセス



左のQR読み取り
もしくは、
「投票特設ページ」から

②投票コードを入力

投票コードQR読み取り
もしくは、
投票コードを入力

【あなたの投票コード】

1111-1111-1111-1111

投票コードは1人1つです。
他人に教えないでください。



③候補をそれぞれ選択(筑波実験植物園・気象研究所)

④「マイナポータルアプリ」を立ち上げ、
「マイナンバーカード」で本人認証

パソコンの場合、「QRコードを表示してスマホで読み
取る」ボタンを押して、画面に表示されるQRコードを
スマホの「マイナポータルアプリ」から読み取ります。



以上で投票は終了です。投票後のアンケート回答完了の方に、抽選で100名に
デジタルギフトを用意しています。

【ご注意ください】

マイナポータルでの本人確認には「署名用電子証明書用パスワード」
(6~16桁)が必要です。

投票の内容は、投票後も匿名性を維持した状態で変更できるようになっています。
誰でも安心して参加できるネット投票の仕組みを技術検証することも今回の大きな目的です。

つくば市インターネット投票・大規模投票用テーマ詳細（植物園）

皆さんは、「科学技術週間」につくば市内で開催されるイベントに参加したことはありますか？

2026年4月に開催予定の科学技術週間において、市内に立地する「筑波実験植物園」と「気象研究所」が、市民の皆さんに今年のイベント案のアンケート投票を行い、関心が高かったテーマについて、実際に市民向けイベントとして開催することを考えています。

筑波実験植物園に期待することに投票！

みなさまからの投票結果を、これからの展示・イベントなど植物園の活動に活かします。

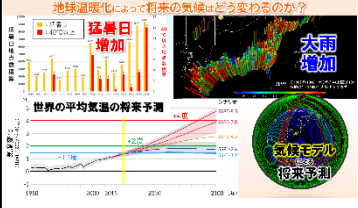

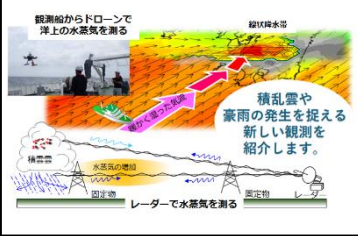
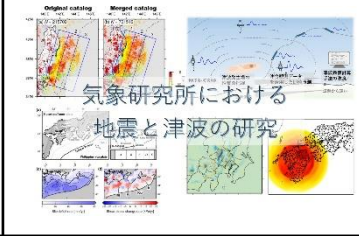
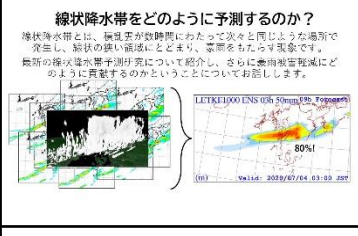
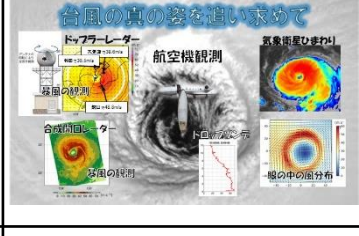
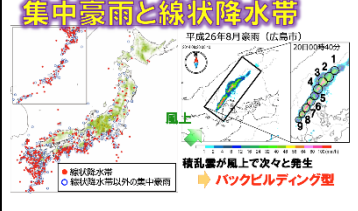
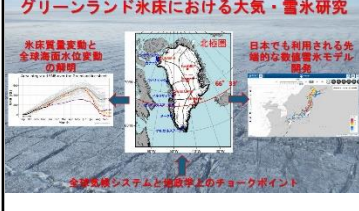
	植物研究の推進 生き物の不思議を解き明かす研究をいっそう進め、成果を発信します。研究の最前線を紹介することで「科学の街・つくば」を感じることを目指します。		緑あふれる憩いの場 つくばの「まちなか」で森林浴できる貴重な自然を大切に、リフレッシュやウォーキングを楽しめる市民のサードプレイスとなることを目指します。
	生物多様性保全への貢献 生き物を絶滅から救うことに役立つ調査と研究を進め、地域の自然を守りよりよくなる取り組みに貢献します。		展示・イベントの充実 生きた植物を使って最新の研究成果をわかりやすく伝える企画展やガイドツアーなどを通して、植物や自然のおもしろさを伝えます。
	四季を感じる空間 屋外植物園を整備し、季節とともにダイナミックに変化する植物の生態を楽しんでいただけるようにします。見ごろの植物をホームページなどで紹介します。		つくばの自然を学ぶ場 筑波山などで見ることができる代表的な植物を展示します。「ほんもの」の植物を使った、地域の自然の豊かさを感じられる展示をします。
	日本と世界の珍しい植物の展示 バックヤードで保全する絶滅危惧種を公開するとともに、極限環境で育つ植物などの生態展示を充実させます。		すべての人が楽しめる場 だれもが安心して過ごすことができ、あらゆる世代の市民が気軽に集まり楽しく学べる場となることを目指します。

つくば市インターネット投票・大規模投票用テーマ詳細（気象研）

皆さんは、「科学技術週間」につくば市内で開催されるイベントに参加したことはありますか？

2026年4月に開催予定の科学技術週間において、市内に立地する「筑波実験植物園」と「気象研究所」が、市民の皆さんに今年のイベント案のアンケート投票を行い、関心が高かったテーマについて、実際に市民向けイベントとして開催することを考えています。

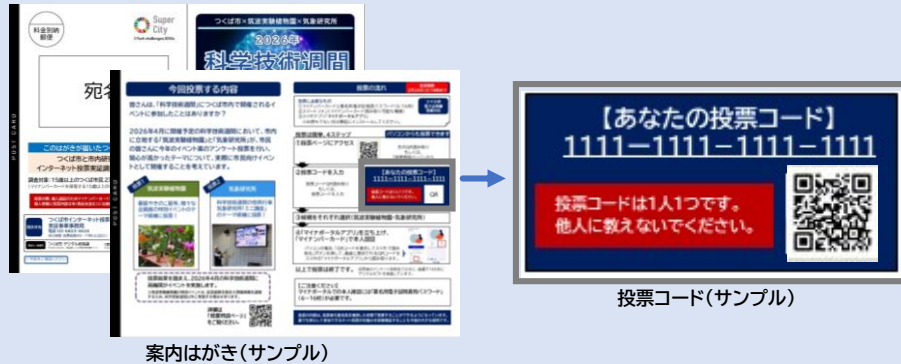
科学技術週間の恒例行事 気象研究所「ミニ講座」のテーマ候補に投票！

 <p>地球温暖化によって将来の気候はどう変わるのか？</p> <p>猛暑日増加</p> <p>大雨増加</p> <p>世界の平均気温の将来予測</p> <p>気候モデルの将来予測</p>	<p>🌍 未来の天気をのぞいてみよう！ — 地球温暖化で気候はどう変わる？ — 猛暑や大雨はこれからどうなる？ スーパーコンピュータを使って、温暖化が進んだ未来の日本と世界の気候をわかりやすく紹介します。</p>	 <p>大気中の温室効果ガスの濃度増加が続いています</p> <p>大気中の温室効果ガスを測る・診る</p> <p>濃度の分布や変動を把握するため、どこでどのように観測しているかの紹介します</p>	<p>🌡️ 温室効果ガスを「測って」「診る」 — 被害をへらすために — 地球温暖化の原因となる二酸化炭素やメタン。それらはどのように正確に測られているのか？ 長年続けてきた観測の取り組みを紹介します。</p>
 <p>観測船からドローンで海上の水蒸気を測る</p> <p>積乱雲や豪雨の発生を捉える新しい観測を紹介</p> <p>レーダーで水蒸気を測る</p>	<p>☁️ 豪雨を見抜け！最前線の観測技術 — ドローンとレーダーで積乱雲を追う — 激しい雨のカギは「水蒸気」。 ドローンや最新レーダーを使った新しい観測方法と、その予測への効果を紹介します。</p>	 <p>Original catalog</p> <p>Merged catalog</p> <p>気象研究所における地震と津波の研究</p>	<p>🌊 地震と津波 — 被害をへらすために — 強いゆれや津波の被害を受けてきた「地震大国」日本。 被害を小さくするために気象研究所が取り組んでいる研究を幅広く紹介します。</p>
 <p>線状降水帯をどのように予測するのか？</p> <p>線状降水帯とは、低気圧が数時間にわたって次々と同じような場所で発生し、強いの強い風雨となり、豪雨をもたらす現象です。最新の線状降水帯予測研究について紹介し、さらに豪雨被害軽減にどのように貢献するのかということについてお話しします。</p>	<p>☁️ 線状降水帯はどこまで予測できる？ 同じ場所で雨が降り続く「線状降水帯」。 最新の研究で、どのように予測し、豪雨被害の軽減につなげているのかを解説します。</p>	 <p>ドップラーレーダー</p> <p>航空機観測</p> <p>衛星の観測</p> <p>合成孔径レーダー</p> <p>気象衛星ひまわり</p> <p>台風の真の姿を追い求めて</p>	<p>🌀 台風の“本当の姿”を追いかけて 急速に発達する台風はなぜ生まれる？ 南の海上で発生する台風の“本当の姿”を捉えるため、気象研究所が行っている多彩な観測を紹介します。</p>
 <p>集中豪雨と線状降水帯</p> <p>平成26年8月豪雨（広島市）</p> <p>積乱雲が風上で次々と発生</p> <p>バックビルディング型</p>	<p>☁️ 集中豪雨の正体を探る — 線状降水帯って何？ — 毎年、日本を襲う集中豪雨。その多くに関わる線状降水帯とは？ 名前の由来から、発生の仕組みまで、基本から説明します。</p>	 <p>グリーンランド氷床における大気・雪氷研究</p> <p>氷床質量変動と全球海面水位変動の関わり</p> <p>北極圏</p> <p>日本でも利用される先進的な数値氷雪モデルの開発</p> <p>全地球観測システムと気象学との連携ポイント</p>	<p>❄️ 氷の大地・グリーンランドで何が起きている？ 温暖化で急速に融ける氷床は、海面上昇にも影響します。 グリーンランドでの最前線の観測研究と、日本の積雪情報への貢献を紹介します。</p>

つくば市インターネット投票・大規模（2万人対象） 実証ポイント

●本番さながらの運用

市内有権者約20万人の1割にあたる2万人へ「投票案内はがき」を郵送し、個別コードで厳格に管理



●パソコンからも投票可能に

大きな画面で投票候補を確認でき、使い慣れたパソコンから投票可能に



「マイナポータルアプリで認証する」を押下後、「QRコードを表示してスマホで読み取る」ボタンを押下してQR表示

スマホでマイナポータルアプリを起動し、QRを読み取り、本人認証します。

●マイナンバーカード読取なしも可能に

スマホ搭載の電子証明書により、カード読取の手間を解消

